

ニューオータニギャラリー

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1 ホテルニューオータニ ガーデンコート1F
TEL: 03-5213-4601



Lamborghini Aventador S RS

¥52,000,000本体価格(消費税込)

Specification

スペック情報

車台末尾番号	559
管理番号	37118
型式	
外装カラー	Bianco Canopus
内装カラー	Interior Color(Nero/Bianco Leda)
走行距離	892km
総排気量	6498cc
初度登録年月	2019年03月
車検	2022年03月
トランスミッション	7FISR
リサイクル	リ済別
修復歴	なし



ニューオータニギャラリー

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1 ホテルニューオータニ ガーデンコート1F
TEL: 03-5213-4601

Lamborghini Aventador S RS

¥52,000,000本体価格(消費税込)

法定整備

法定整備付

保証

保証付_無料保証 / 保証期間 : 2022年3月まで / 保証距離 : 100000km

主要オプション

Multifunction steering wheel with suede leather inserts
Red rear suspension springs
X-Frame in carbon fiber
Removable Hard top in visible carbon fiber (glossy)
Interior carbon fiber package
Wheel cap cover in visible carbon fiber
Rear view mirrors in Carbon Fiber
Carbon fiber engine bay trim
Park assistance (Parking sensors and Rear View Camera)
“Sensonum” Premium sound system
T-shaped engine cover in carbon fiber
Exterior details in visible carbon fiber
【AdPersonam】 Ext A Piller Carbon
LHD
Transparent Engine Bonnet
Rims Diantus forged 20/21 high gloss black with Red centra
Black brakes calipers
Travel Package
Interior details in high gloss black
S-Trim with full Alcantara cabin upgrade
Visibility and light package
Phone older
Exterior carbon fiber package (lower part) with style packag
Fully electric and heated seats
Colored optional stitching(Bianco Leda)
【AdPersonam】 RearWall in Alcantara Q-Citura NeroAde Sti. Bia

その他

2シート、4WD、V12、左ハンドル

コメント

☒☒ Aventador S Roadster ☒☒

ビアンコカナプス（Bianco Canopus）と呼ばれるマットホワイトのボディカラーを採用した2019年モデルのアヴェンタドールSロードスターが入荷いたしました。走行距離は1000kmに満たない、わずか892kmで、内外装ともに極めて良好なコンディションをキープしています。ほとんど新車といってもいい状態です。着脱式のハードトップはシャイニーカーボンで、ハードトップ装着時には純正アフターパーツのセブンラツェ（7 Razze）ホイールやアドペルソナムの手になるカーボンを纏ったAピラー（AdPersonam Ext A Piller Carbon）、純正アフターパーツであるシャイニーカーボンのフルエアロキット、そしてカーボン製のドアミラーとも完璧にコーディネートされます。マットブラックのセブンラツェホイールは、センターロックカバーとピアスポルトにレッドが選択されています。同サイズの標準5穴ホイールよりも1本あたり約3kgの軽量化を果たし、バネ下重量を低減。よりスポーティで軽快なハンドリングを味わうことが可能です。純正アフターパーツであるフルエアロキットは、精悍なアヴェンタドールのフォルムをいっそう個性的に演出。装着車両も少なく、注目されること間違いありません。また、ランボルギーニ伝統のV12エンジンが外から眺められるガラス製のリアボンネットフード（Transparent Engine Bonnet）の採用もこの個体の特徴です。エンジンフードを開けると、カーボン製のエンジンカバー（T-Shaped Engine Cover in Carbon Fiber）やカーボン製のエンジンベイトリム（Carbon Fiber Engine Bay Trim）、鮮やかなレッドに塗られたサスペンションのスプリングが確認できます。こだわりのホワイト×ブラックと、そこに用いられたレッドの差し色。計算された完璧なエクステリアの仕上がりであるといえるでしょう。そのインテリアはブラック（Nero Abe）とホワイト（Bianco Leda）のコンビネーションでコーディネート。イタリアの高級素材として知られるアルカンターラをシートやドアトリム、センターコンソール下部、そしてリアバルクヘッドなどに惜しみなく使用。シートやトリムのパイピング、ステッチ、ヘッドレストに備わるランボルギーニのエンブレムもホワイトで仕上げられています。ステアリングホイールは機能的なマルチファンクション機構（Multifunction Steering Wheel with Perforated Leather Inserts）を有するスエード仕上げで、こちらもホワイトのステッチを採用。そのほかのインテリアパーツはカーボンが用いられています。オープン時には、外から見られることも意識したトータルバランスに優れたフィニッシュになっているといえるでしょう。また、オープンモデルに欠かせないシートヒーター付き電動シートや日常走行をサポートするリアビューカメラ付きのパークアシスタンスパッケージ（Park Assistance Package with Rear View Camera）も装備されています。人気のホワイトのボディカラーや純正アフターパーツのエアロキットを採用したオープンのアヴェンタドールSロードスター。同モデルを新車でとお考えの方にもおすすめしたい、注目されるレアな1台といえるでしょう。お問い合わせをお待ちしております。